

12月18日（金） 長沼高校第2学期終業式（概要）

【学校長】

音楽祭では、胸に感じる事がいっぱいあった。得意・不得意はあっても、最後までやりきれたことがよかった。学校というのは、不得意なこと、くだらないと思うこと、面倒だと感じることも「みんなで一生懸命やる」ことが大切であり、美しいのである。

3年生、全員進路が決まったこと、すばらしい。卒業までの期間を大切にしてほしい。

2年生、人間関係をはじめいろいろあったと思うが、社会に出ても同じようなことはある。その練習だと思って頑張してほしい。

1年生、やはりいろいろなことがあったと思う。皆さんは8か月前に「誓約書」を提出し、学校の枠組の中で頑張ることを誓っている。誓約した以上、頑張ろう。

冬休み中、くれぐれも事故がないように過ごしてほしい。



【教務主任】

○授業を大切にす。

音楽祭も授業の一環。来られなかった人は自己管理のしかたを見直す。

○課題をきちんと出す。

○生活習慣を整え、確立する。

休業中の自己管理をしっかりすること。誰も見ていないところでしっかりやれるのが本当の実力である。言われたことしかできない人間になってはいけない。学校でやることは最低限のことである。今やるべきことを一生懸命やること。

「本気出せばできる」「自分の力はこんなものじゃない」と言うなら、やって結果をだしてほしい。やりもしないなら、言い訳にしか聞こえない。

3月1日の卒業式は、3年生も、見送る側も、思いを込めて参加しよう。



【生徒指導部長より】

- 「命を守る」ことを何よりも願います。
- 「4 + 1 ない運動」を実践する。交通安全について、ルール・マナーを守る。事故に遭ったときの対応をしっかりする。
- アルバイトをするときは、必ず届け出をする。
- スマホ、インターネットのトラブルに遭わないように注意する。
- その他、規則正しく健全な生活を送る。
- 長い2学期、行事もいろいろあって忙しかった。

欠席欠課、遅刻が例年より多かった印象。高校生は「学校に来て、授業に出て」が前提。

音楽祭は、緊張感の中で練習の成果を発揮している姿が見られて楽しませてもらった。長沼高校生は行事を通じて成長する。一致団結して取り組み、心を成長させてほしい。



【進路指導部長より】

進路指導部で6年仕事をしているが、12月までに3年生全員が合格・内定を得たのは初めて。最後までやり遂げたことは素晴らしい。冬休みの間にどんどん運転免許講習を進めてほしい。早め早めにやるべきことをやること。

2年生の皆さん、コロナの影響で先行きは依然不透明である。しかし、こういう時期だからこそ、「今やれること」をやるしかない。それは「きちんと勉強して力をつける」ことであり、「自分自身を見つめ直し、強みを見つけること」である。

1年生にも同じことが言える。須賀川高校と統合して、向こうの学校で進路活動を行う皆さんこそ、「今やれることをやる」ことが求められている。将来を本格的に考え始める時期である。

